

- ・登熟歩合は概ね平年より進んでいますが、水田ごとに登熟の進みにバラつきがあることから、刈取りは積算気温だけでなく、黄化程度や青未熟粒の割合を確認してから行いましょう。
- ・コンバインの整備など刈取りの準備を急ぎ、刈取り適期を逃さないよう計画的に作業を進めましょう！

1. 8/30登熟歩合調査結果 登熟は全品種とも概ね平年より進んでいます。
はれわたりは過去2年のデータを使用しております。

品種	地点	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本)	登熟歩合 (%)
はれわたり	小栗山	83.1	20.5	24.7	61.7
	平年	82.0	18.5	17.1	80.4
	唐牛	63.2	22.2	16.2	62.1
	平年	71.1	16.8	13.5	86.5

品種	地点	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本)	登熟歩合 (%)
まっしぐら	大沢	83.1	20.5	27.8	59.6
	平年	79.8	19.0	23.1	64.2
	碓ヶ関	71.2	22.8	16.7	64.9
	平年	73.8	17.9	16.0	59.8

品種	地点	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本)	登熟歩合 (%)
青天の霹靂	松木平	90.4	19.8	20.6	63.4
	平年	76.5	18.5	17.0	61.9
	森山	77.1	25.7	14.8	67.5
	平年	71.2	16.8	16.2	60.8

登熟歩合とは…

この数値が80~90%に達すると刈取りがかなり近いということになります。

今年は8月30日の時点で63%と概ね平年より進んでいるものの、昨年(同時期85%前後)より進んでいない状況です。

2. 刈取り適期について (弘前アメダスの積算気温から予想)

気象庁によると8/31から1ヶ月間は気温が平年より高い予報となっています。
今後は積算気温だけでなく穂の状態も確認しながら、適期刈取りに努めましょう。

品種	出穂期 (穂が圃場の40~50%出穂)		積算気温による刈取適期
	唐牛	7月29日	
はれわたり 積算気温 970 ~ 1,300	唐牛	7月29日	9月7日 ~ 9月23日
	小栗山		9月7日 ~ 9月23日
まっしぐら 積算気温 960 ~ 1200	碓ヶ関	8月2日	9月11日 ~ 9月23日
	大沢	7月27日	9月5日 ~ 9月16日
青天の霹靂 積算気温 900 ~ 1100	森山	7月30日	9月5日 ~ 9月14日
	松木平		9月5日 ~ 9月14日



積算気温以外の刈取りの判断目安

1. 籾の黄化程度 圃場全体の籾が90%程度黄化
2. 枝梗別黄化程度 枝梗の2/3程度が黄化した時期
3. 青未熟粒の混入割合 10%以下まで減少した時期

胴割粒の発生が心配されています！

出穂後10日間、特に5~10日間に30以上の高温が続くと、胴割粒の発生が多くなる可能性が高まります。
今年はお出穂後10日間の気温が連日30以上であったことから、胴割粒の発生が心配されていますので、例年以上に適期刈取りが重要となっています。

栽培履歴をまだ提出していない方は、刈取り終了後、速やかに提出くださるようお願いいたします。